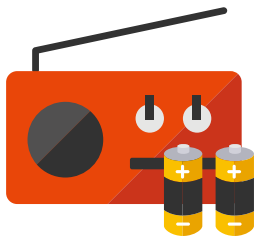


非常用持ち出し品・備蓄品の準備&チェック

いざという時すぐに持ち出せるように、日頃から準備・点検を！☒チェックしておきましょう。

非常用持ち出し品(例)

携帯ラジオ



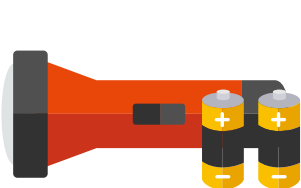
救急医療品



貴重品



懐中電灯



☐ ラジオ	☐ 常備薬	☐ 絆創膏	☐ 現金	☐ 預金通帳	☐ 懐中電灯 (できれば一人に ひとつ)
☐ 電池(多めに用意)	☐ 傷薬	☐ 包帯	☐ 印鑑	☐ 免許証	☐ 電池(多めに用意)
☐	☐ 風邪薬	☐ 胃腸薬	☐ 健康保険証	☐ 権利証書	☐
☐	☐ 鎮痛剤	☐ お薬手帳	☐ マイナンバーカード	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐

非常食品等



その他



☐ 非常用食品	☐ 缶詰	☐ タオル	☐ ヘルメット	☐ 衣類(下着・上着など)
☐ 缶切り	☐ ミネラルウォーター	☐ 生理用品	☐ ライター	☐ ラップフィルム (止血や食器に かぶせて使う)
☐ 水筒	☐ 栓抜き	☐ 粉ミルク	☐ カップ	☐ ハザードマップ(本書)
☐ 紙皿	☐ 紙コップ	☐ 紙おむつ	☐ ウェットティッシュ	☐ 筆記用具 (マジックなど)
☐ 割りばし	☐	☐ 離乳食	☐ 携帯電話の充電器	☐ 使い捨てカイロ
☐	☐	☐ 歯ブラシ	☐ ホイッスル	☐
☐	☐	☐ 携帯トイレ	☐ 裁縫セット	☐
☐	☐	☐ ガムテープ	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐

感染症対策としての持ち出し品

災害が発生した場合の避難所では、密閉した空間の中での集団生活等により新型コロナウイルスをはじめ、インフルエンザや風邪等の感染症のリスクが高まる恐れがあります。少しでも感染リスクを軽減するために次のものを平時から準備しておきましょう。

☐ マスク	☐ 体温計
☐ 手洗い石けん	☐ アルコール消毒液
☐ ウェットティッシュ	☐ タオル
☐ スリッパ	☐



非常用備蓄品(例)

飲料水



非常食品



燃料



その他



☐ 飲料水としてペットボトルや 缶入りのミネラルウォーター (1人1日3リットルを目安に)	☐ お米(缶詰・レトルト・ アルファ米も便利)	☐ 卓上コンロ	☐ 生活用水 (風呂・洗濯機などに貯水)
☐ 貯水した防災タンクなど	☐ 缶詰・レトルト食品	☐ ガスボンベ	☐ 毛布・寝袋・洗面用具・ ドライシャンプーなど
☐	☐ 梅干し・調味料など	☐	☐ 調理器具(なべ・やかんなど)
☐	☐ ドライフーズ・ チョコレート・アメ (菓子類など)	☐	☐ バケツ・各種アウトドア用品など
☐	☐	☐	☐

ローリングストック

- 備蓄物資の保管場所は、耐震性があること、津波・洪水などの際に浸水しないこと、避難の際に持ち出しやすいことなどに配慮して選定のうえ、従業員に周知しておくことが重要
- 備蓄物資の保管は、賞味期限などに留意し、ローリングストックによる定期的な更新に努める

